

鹿児島県立加治木養護学校

〒899-5241

鹿児島県始良市加治木町木田1784番地

TEL (0995)63-5729

FAX (0995)63-5498

# 加養だより



## 「児童生徒の学校生活が充実するための取組」

教頭 斉藤 佳代子

今年度から「授業力向上プログラム」による取組が特別支援学校でも行われています。本校でも研修係を中心に専門性の向上や授業力向上に取り組み、研究授業による検証も行っています。しかしこの研究がうまくいくには、研究体制ではなく、教職員一人一人が自らの力量や課題を自覚して、特別支援学校の教職員としての専門性を高めたいと思っているかが鍵になります。そしてこの研究の評価の基本は、登下校時の児童生徒の笑顔や元気な声であることを再確認して、日々の実践に取り組んでもらいたいと思っています。

## 「学校医から」

学校医 有里 敬代

最近は気候状態が不安定で、服装も何を着たらよいか迷ってしまいます。こんな時期は風邪をひきやすいです。手洗い・うがい、バランスの良い食事・睡眠を充分とり、抵抗力をつけ、風邪をひかないように注意しましょう。人ごみでの口や鼻からの感染防止、あるいは他の人に風邪をうつさないようにマスクをしましょう。インフルエンザが猛威をふるう時期になりますが、インフルエンザの予防接種はもうしましたか？オリンピックの年はマイコプラズマ肺炎が流行るといわれていますが、今年も昨年より増加しているようです。



## 「職場体験学習」

進路指導部 大重 博美

職場体験学習は、高等部2・3年の生徒が年2回、1日～10日間、福祉施設や事業所(企業)等において、施設体験や職場実習を行います。今年度は、8名の生徒が、11の福祉施設と2事業所で職場体験学習を行いました。福祉施設では、創作活動やレクリエーション等を、事業所では、野菜販売やクリーニング作業等を体験しました。実習先は、卒業後の福祉施設での生活にスムーズに移行できるように、卒業後利用予定の施設で行うケースが多くなっています。



「鹿児島太陽の里」  
クリーニング作業



「ナナーラ未来」  
創作活動

## 「地域支援の取組から」

地域支援専任 假屋崎 陽子

特別支援学校では、特別支援教育推進の「センタ一的役割」を担い、授業参観を通じた助言や特別支援教育の研修等、地域の幼稚園や小・中学校、高校への支援を行っています。また、去年は本校で、研修会を開催しました。地域支援に携わることで、他校の先生や保健所、福祉施設等の方々との出会いがあり、本校の教育への関心や理解も深めていただいています。専門性を高め、関係機関とのつながりを深めることが、地域と本校の子どもたちの支援に生かされていくように考えます。



【夏季公開研修会の様子】  
病弱児の理解のために、有里先生に講演をしていただきました。(H23年度)

## 「食育の取組」

給食指導係 朝沼和子

「食育って栄養のこと？ 難しそう。」「どういう事が食育？」などと戸惑いながらも始まった「食育」。今ではそれぞれの教科・領域、学校給食など、様々な場面で児童生徒は学んでいます。また、毎月「食育の日」に実施しているセレクト給食では、「どちらにしよう？」と悩みながら選んでいる様子を、家庭からのコメントでいただいています。身近にたくさんある「食育」の種に関心をもち、いろいろな色や形の花を咲かせ、心も体も豊かに過ごせるよう、これからも取り組んでいきます。



### 「交流学习」

交流教育係 落司 康子

小・中学部では、同世代の児童生徒と関わりを深め、社会性や人間性を育む目的で、「居住地校交流」を行っています。今年度は、7名の児童生徒が地域の小・中学校で交流学习を行いました。

学校間で行う交流学习では、各学部、ゲームや歌、絵画制作等を通して交流を深めました。

高等部の交流校である加治木高等学校、加治木工業高等学校からは、数十名の生徒がボランティアとして運動会に参加してくださり、本校の生徒と仲良く記念撮影をする様子なども見られました。



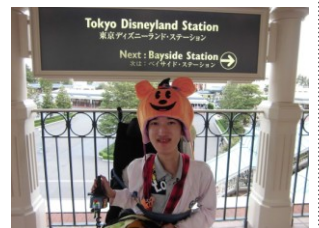
### 「修学旅行 in 東京」

高等部2年 幸 拓摩

東京スカイツリーは人が多くてびっくりしましたが、展望台からのきれいな景色を見ることができました。

初めてのディズニーランドでした。母に聞くと、1才の頃に実は行ったことがあったそうです。蒸気船も良かったです。パレードなどのアトラクションも楽しかったです。一番の思い出はミッキーと写真を撮れたことです。

充実した3日間。友達や先生方、そして母との楽しい思い出ができました。今度は家族全員で行きたいなあ。



## みんなの学校生活

### 「熱く燃えた運動会」

高等部3年 徳森 孝弘

高校生活最後の運動会でした。アリーナには多くの方がいて、すごく良い緊張感の中でスタートできました。僕の最初の見せ場はエール交換でした。応援団長としての誇りを胸に赤組をリードしました。また、個人種目では、高い目標を掲げて挑みました。集中力を切らさずにした結果、これまでの自己記録を更新することができました。赤組も優勝し、みんなの笑顔を見ることができたのでうれしかったです。思い出に残る最高の一日になりました。



### ～児童生徒の活動実績～

★第31回「肢体不自由児・者の美術展」

佳作賞 中学部3年 山下 優樹

「牛根大橋から見える桜島の噴煙」

努力賞 中学部3年 徳 堯成

「駅ビル上階から見た博多駅周辺の街」

★「肢体不自由児・者のデジタル写真展」

銅賞 高等部2年 幸 拓摩

「THE 天体ショー」

★実用英語技能検定試験

4級 中学部3年 徳 堯成

5級 高等部3年 松本 莉奈

★日本漢字能力検定

3級 中学部3年 徳 堯成

7級 中学部3年 竹崎 拓穂

★IPA情報セキュリティ標語・ポスター・4コマ漫画

コンクール in 鹿児島 4コマ部門

鹿児島県情報サービス産業協会会長賞

高等部3年 徳森 孝弘

★かわなべ青の俳句大会

入選 高等部2年 中霧 麻乃

★第63回「鹿児島県高校美術展」

工芸部門

入選 高等部3年 後藤 拓也

CGデザイン部門

入選 高等部2年 松下 侑樹



### 児童生徒作品展の日程案内

第20回児童生徒作品展を下記の日程で開催します。ぜひご覧ください。

【鹿児島空港展】

平成24年12月26日(水)～

平成25年2月1日(金)午前中

【県民交流センター展】

平成25年2月2日(土)～

平成25年2月26日(火)午前中

